

後悔しないクリーニング

お気に入りの衣類は、長く着続けたいものです。しかし、太陽光や蛍光灯などの紫外線でも劣化します。食べ物で汚れたり、汗がついたりすればなおさらです。キレイにしたいとクリーニングを利用することも多いと思いますが、柏市消費生活センターには、毎年20件以上の相談が寄せられています。そこで、今号ではクリーニングを利用するときのポイントをご紹介します。

「出すときのポイント」

- ① 品質表示や取り扱い絵表示を確認する
- ② ポケットの中を確認する
- ③ シミや汚れの場所・原因を伝える
- ④ スーツなどはなるべく上下セットで出す

「受け取るときのポイント」

- ① 自分が出したものかどうかを確認する
- ② 出すときに伝えておいた箇所を確認する



洗い方の違いを知って上手に利用しましょう！

＜素材や衣類の状態によって洗濯方法はいろいろあります＞

ドライクリーニング

水でなく有機溶剤を使います。油汚れの落ちがよく、型崩れや縮みが起きにくいのですが、汗などの水溶性の汚れは落ちにくく、ボタンなどの付属品が溶けたり、変色したりすることもあります。

ランドリー

大型ドラム式洗濯機などを使い、高温で水洗いする方法です。汗などの水溶性の汚れの落ちはよいのですが、型崩れをすることがあります。

クリーニングの仕上がりに納得できない場合は、すぐに店に説明を求めましょう。クリーニングに出す前に写真を撮っておくと説明するときにとても便利です。

店からの回答が納得のいくものでないときは、消費生活センターにご相談ください。解決に向けて一緒に考えます。